

第7課 「不滅の希望」 8月13日 (口語訳)

暗唱聖句

そして、希望は失望に終ることはない。なぜなら、わたしたちに賜わっている聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからである。(ローマ5:5)

日曜日「大きな絵」

黙示録12:7 (新398頁)

12:7 さて、天では戦いが起った。ミカエルとその御使たちとが、龍と戦ったのである。龍もその使たちも応戦したが、

ローマ8:22 (新243頁)

8:22 実に、被造物全体が、今に至るまで、共にうめき共に産みの苦しみを続けていることを、わたしたちは知っている。

問1. ハバクク1:1~4 (旧1297頁)

1:1 預言者ハバククが見た神の託宣。1:2 主よ、わたしが呼んでいるのに、いつまであなたは聞きいれて下さらないのか。わたしはあなたに「暴虐がある」と訴えたが、あなたは助けて下さらないのか。1:3 あなたは何ゆえ、わたしによこしまを見せ、何ゆえ、わたしに災を見せられるのか。略奪と暴虐がわたしの前にあり、また論争があり、鬭争も起っている。1:4 それゆえ、律法はゆるみ、公義は行われず、悪人は義人を囲み、公義は曲げて行われている。

ハバクク1:5~11 (旧1297頁)

1:5 諸国民のうちを望み見て、驚け、そして怪しめ。わたしはあなたがたの日に一つの事をする。人がこの事を知らせても、あなたがたはどうてい信じまい。1:6 見よ、わたしはカルデアびとを興す。これはたけく、激しい国民であって、地を縦横に行きめぐり、自分たちのものでないすみかを奪う。1:7 これはきびしく、恐ろしく、そのさばきと威厳とは彼ら自身から出る。1:8 その馬はひょうよりも速く、夜のおおかみよりも荒い。その騎兵は威勢よく進む。すなわち、その騎兵は遠い所から来る。彼らは物を食おうと急ぐわしのように飛ぶ。1:9 彼らはみな暴虐のために来る。彼らを恐れる恐れが彼らの前を行く。彼らはとりこを砂のように集める。1:10 彼らは王たちを侮り、つかさたちをあざける。彼らはすべての城をあざ笑い、土を積み上げてこれを奪う。1:11 こうして、彼らは風のようになぎ倒して行き過ぎる。彼らは罪深い者で、おのれの力を神となす。

問2. ハバクク2:2, 3 (旧1298頁)

2:2 主はわたしに答えて言われた、「この幻を書き、これを板の上に明らかにし、走りながらも、これを読みうるようにせよ。2:3 この幻はなお定められたときを待ち、終りをさして急いでいる。それは偽りではない。もしおそれれば待っておれ。それは必ず臨む。滞りはしない。

ヘブル10:37 (新354頁)

10:37 「もうしばらくすれば、／きたるべきかたがお見えになる。遅くなることはない。

ハバクク3:16~19 (旧1300~1301頁)

3:16 わたしは聞いて、わたしのからだはわななき、わたしのくちびるはその声を聞いて震える。腐れはわ

わたしの骨に入り、わたしの歩みは、わたしの下によろめく。わたしはわれわれに攻め寄せる民の上に／悩み
の日の臨むのを静かに待とう。3:17 いちじくの木は花咲かず、ぶどうの木は実らず、オリブの木の産はむ
なしくなり、田畑は食物を生ぜず、おりには羊が絶え、牛舎には牛がいなくなる。3:18 しかし、わたしは
主によって楽しみ、わが救の神によって喜ぶ。3:19 主なる神はわたしの力であって、わたしの足を雌じか
の足のようにし、わたしに高い所を歩ませられる。これを琴に合わせ、聖歌隊の指揮者によって歌わせる。

月曜日「私たちの父なる神」

問4. ヨブ 42 : 1~6 (旧 748~749 頁)

42:1 そこでヨブは主に答えて言った、42:2 「わたしは知ります、／あなたはすべての事をなすことができ、／
またいかなるおぼしめしでも、／あなたにできないことはないことを。42:3 『無知をもって神の計りごとをお
おう／この者はだれか』。それゆえ、わたしはみずから悟らない事を言い、／みずから知らない、測り難い事を述
べました。42:4 『聞け、わたしは語ろう、／わたしはあなたに尋ねる、わたしに答えよ』。42:5 わたしはあなた
の事を耳で聞いていましたが、／今はわたしの目であなたを拝見いたします。42:6 それでわたしはみずから恨
み、／ちり灰の中で悔います」。

火曜日「父なる神の臨在」

問5. イザヤ 41 : 8~14 (旧 999 頁)

41:8 しかし、わがしもベイスラエルよ、わたしの選んだヤコブ、わが友アブラハムの子孫よ、41:9 わたしは地
の果から、あなたを連れてき、地のすみずみから、あなたを召して、あなたに言った、「あなたは、わたしのしも
べ、わたしは、あなたを選んで捨てなかった」と。41:10 恐れてはならない、わたしはあなたと共にいる。驚い
てはならない、わたしはあなたの神である。わたしはあなたを強くし、あなたを助け、わが勝利の右の手をもっ
て、あなたをささえる。41:11 見よ、あなたにむかって怒る者はみな、はじて、あわてふためき、あなたと争う
者は滅びて無に帰する。41:12 あなたは、あなたと争う者を尋ねても見いださず、あなたと戦う者は全く消えう
せる。41:13 あなたの神、主なるわたしは／あなたの右の手をとってあなたに言う、「恐れてはならない、わたし
はあなたを助ける」。41:14 主は言われる、「虫にひとしいヤコブよ、イスラエルの人々よ、恐れてはならない。
わたしはあなたを助ける。あなたをあがなう者はイスラエルの聖者である。

水曜日「父なる神の私たちのための計画」

問7. エレミヤ 29 : 1~10 (旧 1094 頁)

29:1 これは預言者エレミヤがエルサレムから、かの捕え移された長老たち、およびネブカデネザルによってエ
ルサレムからバビロンに捕え移された祭司と預言者ならびにすべての民に送った手紙に書きしるした言葉であ
る。29:2 それはエコニヤ王と太后と宦官およびユダとエルサレムのつかさたち、および工匠と鍛冶とがエルサ
レムを去ってのちに書かれたものであって、29:3 エレミヤはその手紙をシャパンの子エラサおよびヒルキヤの
子ゲマリヤの手によって送った。この人々はユダの王ゼデキヤがバビロンに行かせ、バビロンの王ネブカデネザ
ルのもにつかわしたものであった。その手紙には次のように書いてあった。29:4 「万軍の主、イスラエルの神
は、すべて捕え移された者、すなわち、わたしがエルサレムから、バビロンに捕え移させた者に、こう言う、29:5
あなたがたは家を建てて、それに住み、畑を作ってその産物を食べよ。29:6 妻をめとって、むすこ娘を産み、ま
た、そのむすこに嫁をめとり、娘をとつがせて、むすこ娘を産むようにせよ。その所であなたがたの数を増し、
減ってはならない。29:7 わたしがあなたがたを捕え移させたところの町の平安を求め、そのために主に祈るが

よい。その町が平安であれば、あなたがたも平安を得るからである。29:8 万軍の主、イスラエルの神はこう言われる、あなたがたのうちにいる預言者と占い師に惑わされてはならない。また彼らの見る夢に聞き従ってはならない。29:9 それは、彼らがわたしの名によってあなたがたに偽りを預言しているからである。わたしが彼らをつかわしたのではないと主は言われる。29:10 主はこう言われる、バビロンで七十年が満ちるならば、わたしはあなたがたを顧み、わたしの約束を果し、あなたがたをこの所に導き帰る。

エレミヤ 29 : 11~14 (旧 1094 頁)

11 主は言われる、わたしがあなたがたに対していただいている計画はわたしが知っている。それは災を与えようというのではなく、平安を与えようとするものであり、あなたがたに将来を与え、希望を与えようとするものである。12 その時、あなたがたはわたしに呼ばわり、来て、わたしに祈る。わたしはあなたがたの祈を聞く。13 あなたがたはわたしを尋ね求めて、わたしに会う。もしあなたがたが一心にわたしを尋ね求めるならば、14 わたしはあなたがたに会うと主は言われる。わたしはあなたがたの繁栄を回復し、あなたがたを万国から、すべてわたしがあなたがたを追いやった所から集め、かつ、わたしがあなたがたを捕われ離れさせたそのもとの所に、あなたがたを導き帰ろうと主は言われる。

木曜日「父なる神の鍛錬」

問 8, 9. ヘブル 12 : 1~13 (新 356~357 頁)

12:1 こういうわけで、わたしたちは、このような多くの証人に雲のように囲まれているのであるから、いっさいの重荷と、からみつく罪とをかなぐり捨てて、わたしたちの参加すべき競走を、耐え忍んで走りぬこうではないか。12:2 信仰の導き手であり、またその完成者であるイエスを仰ぎ見つつ、走ろうではないか。彼は、自分の前におかれている喜びのゆえに、恥をもいとわないうで十字架を忍び、神の御座の右に座するに至ったのである。12:3 あなたがたは、弱り果てて意気そそうしないために、罪人らのこのような反抗を耐え忍んだかたのことを、思いみるべきである。12:4 あなたがたは、罪と取り組んで戦う時、まだ血を流すほどの抵抗をしたことがない。12:5 また子たちに対するように、あなたがたに語られたこの勧めの言葉を忘れていない、／「わたしの子よ、／主の訓練を軽んじてはいけない。主に責められるとき、弱り果ててはならない。12:6 主は愛する者を訓練し、／受けいれるすべての子を、／むち打たれるのである」。12:7 あなたがたは訓練として耐え忍びなさい。神はあなたがたを、子として取り扱っておられるのである。いったい、父に訓練されない子があるだろうか。12:8 だれでも受ける訓練が、あなたがたに与えられないとすれば、それこそ、あなたがたは私生子であって、ほんとうの子ではない。12:9 その上、肉親の父はわたしたちを訓練するのに、なお彼をうやまうとすれば、なおさら、わたしたちは、たましいの父に服従して、真に生きるべきではないか。12:10 肉親の父は、しばらくの間、自分の考えに従って訓練を与えるが、たましいの父は、わたしたちの益のため、そのきよさにあずからせるために、そうされるのである。12:11 すべての訓練は、当座は、喜ばしいものとは思われず、むしろ悲しいものと思われる。しかし後になれば、それによって鍛えられる者に、平安な義の実を結ばせるようになる。12:12 それだから、あなたがたのなえた手と、弱くなっているひざとを、まっすぐにしなさい。12:13 また、足のなえている者が踏みはずすことなく、むしろいやされるように、あなたがたの足のために、まっすぐな道をつくりなさい。

ヨブ 38~41 章

ご自分の聖書でお開きください。